

県消防救助技術大会で優勝

第23回県消防救助技術大会が6月13日(日)に長野市の県消防学校で行われ、諏訪広域消防の代表として出場した塩沢平治さんと伊藤光世さんは「ロープ応用登はん」の種目で優勝しました。

「ロープ応用登はん」は二人一組で足をロープに絡めながら15mの高さまで登り、その速さを競うもので、4月から練習をしてきた成果が報われました。二人は県の代表として関東ブロック大会に出場します。



4月下旬にオープンしたお店「ハケ岳わんこ物語」のオーナー折原みとさん、折原さんは、漫画家であり小説家、絵本やエッセー、料理研究家など多彩な活動をされています。富士見が出てくる児童書「永遠の夏休み」などの作品があります。友人の紹介で富士見高原を訪れ自然に感動し、この高原のイメージが愛犬と過ごすのにピッタリと感じ別荘購入を即決、4年前に別荘を建て、このたび念願であった犬を連れて入れるカフェを開きました。犬好きの人達の情報ステーションとして全国か

ハケ岳の鉢巻道沿いに、
4月下旬にオープンしたお店「ハケ岳わんこ物語」のオーナー折原みとさん、折原さんは、漫画家であり小説家、絵本やエッセー、料理研究家など多彩な活動をされています。富士見が出てくる児童書「永遠の夏休み」などの作品があります。友人の紹介で富士見高原を訪れ自然に感動し、この高原のイメージが愛犬と過ごすのにピッタリと感じ別荘購入を即決、4年前に別荘を建て、このたび念願であった犬を連れて入れるカフェを開きました。犬好きの人達の情報ステーションとして全国か

ら様々な人が訪れています。木の香りが新鮮な店内は、一階がカフェで入口の掲示板上には犬と一緒に撮った写真がぎっしり、犬好きの方々の交流の場として楽しい空間と感じました。二階が犬関係グッズのショップと折原さんの原画や出版された本が展示してあるコーナーで、テーブルに置かれたノートには全国から訪れたファンのメッセージが寄せられています。親子ともども折原さんのファンである人は、インターネットで知り早速ここを訪れたそうです。もちろんこちらも愛犬と一緒に入れます。折原さんは、カフェで地産産品を使ったメニューやヘルシーなドックフードも研究中。「富士見で犬のイベントができれば楽しいですね。」とおっしゃっていました。

7月中旬から8月いっぱい毎日営業しているそうです。

▼お問い合わせ先
電話 017266

ま ち の

入笠山開山祭

6月6日(日)は朝から雨が降るあいにくの天気でしたが、富士見町・高遠町・長谷村合同で入笠山の開山祭が行われました。神主による安全祈願のあと、伊那北高校の吹奏楽部による演奏や先着200名には記念ピンバッジの配布がありました。式典の後、雨具をまとった登山者は入笠山を目指し歩いていきました。



町水防団(消防団)が水防訓練

富士見町水防本部は6月13日(日)、上高木の釜無川水防倉庫前の川原で町消防団の班長以上の幹部、町職員、町消防署員合同で水防訓練を行いました。

この訓練は河川の氾濫などで災害が発生した時に迅速に対処できるようにと諏訪建設事務所の指導のもと、木流し、牛枠など特殊な工法を学びました。



高原の風によかれて